



K
K
K I C H I R I & C o.

2025年6月期 決算説明資料

株式会社きちりホールディングス

東証スタンダード 3082

2025.8.12

目次

1. 2025年6月期 通期 業績ハイライト
2. 2025年6月期 通期 決算概要
3. 今後の取り組み
4. 2026年6月期 業績見通し

1

2025年6月期 通期 業績ハイライト

業績ハイライト

1

通期業績において、売上高で **過去最高を更新**

中京圏にも積極的な事業展開を行い、2025年6月期は
モール・郊外型レストラン業態を新規で **10** 店舗オープン

2

客数・客単価ともに、好調を維持

既存店客単価は **102.0** %、既存店客数は **100.1** %と収益力を維持

3

原材料の高騰、人件費の上昇

原材料の急激な高騰、それに伴う生産・物流コストの増加、加えて円安の進行
市場全体の最低賃金引き上げと深刻な人手不足が、人件費を押し上げ

業績サマリー

売上高

15,056 百万円

2024年6月期: 13,747 百万円

営業利益

581 百万円

2024年6月期: 784 百万円

自己資本比率

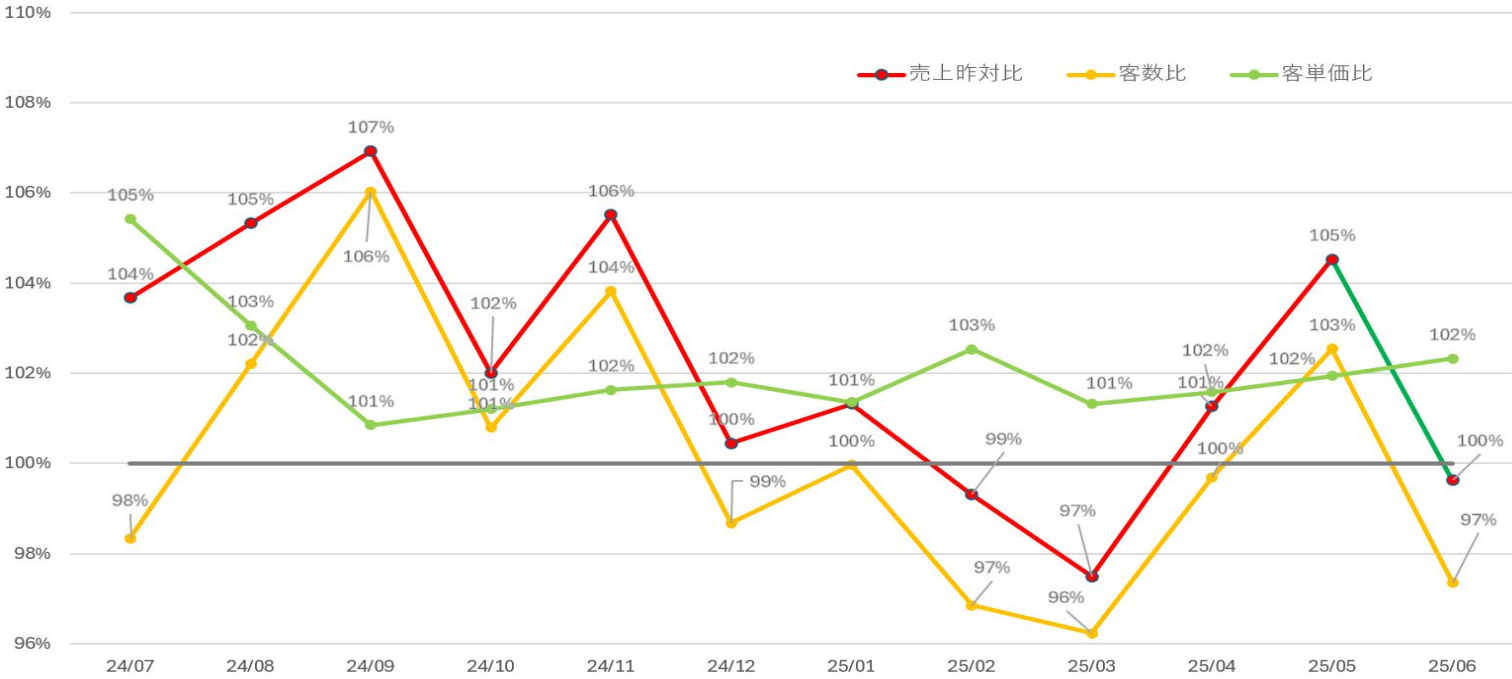
27.5 %

2024年6月期: 23.3 %

既存店 前年対比推移

既存店客単価 102.0 %

既存店客数 100.1 %



2

2025年6月期 通期 決算概要

損益計算書の概要

単位: 百万円

	2024年 6月期	2025年6月期					
		予想	実績	前期比		予想比	
				増減率	増減額	増減率	増減額
売上高	13,747	15,000	15,056	+9.5%	+1,309	+0.4%	+56
売上総利益	9,882	—	10,727	+8.5%	+844	—	—
販管費	9,097	—	10,145	+11.5%	+1,047	—	—
営業利益	784	900	581	△25.8%	△203	△35.4%	△319
営業外収益	3	—	8	180.5%	+5	—	—
営業外費用	342	—	37	△88.0%	△304	—	—
経常利益	445	850	552	24.1%	+107	△35.0%	△298
親会社株主に帰属する 当期純利益	256	450	310	21.0%	+53	△31.5%	△140

増収を達成、売上高は
過去最高を更新

1

- ・既存店売上高の伸長
- ・新規出店による増収

2

- ・原材料費の高騰
- ・人件費の上昇

3

- ・店舗にかかる減損損失16百万円

貸借対照表の概要

単位: 百万円

	2024年6月期	2025年6月期	増減
流動資産	4,270	3,369	△900
[現預金]	2,983	2,125	△857
固定資産	3,271	3,721	+450
[のれん]	36	23	△13
資産合計	7,541	7,091	△449
流動負債	2,531	2,573	+41
固定負債	3,170	2,411	△758
[借入金]	2,991	2,256	△734
負債合計	5,701	4,985	△716
純資産合計	1,839	2,106	266
負債純資産合計	7,541	7,091	△449
自己資本比率	23.3	27.5	+4.2

増減主要要因

資産合計 7,091百万円
(対前期増減額△449百万円)

- ・現金及び預金: 対前期増減額△857百万円
- ・有形固定資産: 対前期増減額+450百万円

負債合計 4,985百万円
(対前期増減額△716百万円)

- ・長期借入金: 対前期増減額△734百万円

純資産合計 2,106百万円
(対前期増減額+266百万円)

- ・剰余金の配当△84百万円
- ・当期純利益+310百万円

キャッシュ・フローの概要

単位: 百万円

	2024年6月期	2025年6月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	936	738	△197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△711	△782	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	295	△805	△1,101
現金および現金同等物に係る換算差額	4	△7	△11
現金および現金同等物の期末残高	2,983	2,125	△857

2025年6月期 主な内容

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
 - 税金等調整前当期純利益 : 541百万円
 - 減価償却費 : 346百万円
 - 法人税等の支払額 : △145百万円

- 投資活動によるキャッシュ・フロー
 - 有形固定資産の取得による支出 : △644百万円
 - 差入保証金の差入による支出 : △167百万円
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
 - 長期借入金の返済による支出 : △775百万円
 - 配当金の支払額 : △84百万円

3

今後の取り組み

『外食産業の新たなスタンダードの創造』その先へ

私たちは、お客様に癒しと豊かさ、明日への活力をもたらすPositive Eatingを提案し、心豊かな体験を提供すること、すなわち「心彩る、おもてなし。」の実現を目指しています。

業績



レストラン事業の成長戦略 商圈・顧客エリアの変化

これまで

 都市型ダイニング業態

駅前

繁華街

ビル空中階

主要都市のビジネスエリアを中心に
アルコールが主体のダイニング業態を展開



❗ 2008年～リーマンショック

景気の変動がアルコール提供に影響
ミレニアル・Z世代のアルコール離れ



都市型ダイニング業態の事業基盤に加え、
安定的な郊外型レストラン業態の展開着手

これから

 モール・郊外型レストラン業態

駅ビル

アウトレットモール

商業施設

都市部、郊外の商業エリアを中心に
食事が主体のレストラン業態を展開



❗ 2019年～新型コロナウイルスの発生

コロナ禍の生活様式の変化
郊外ショッピングセンターが活況



VISION / ACTION

さらなる事業の成長を見据え
郊外・ロードサイドに
レストラン業態の出店展開を推進

地方創生事業

令和6年度
ふるさと納税受入額実績

約1兆2,728億円

前年度比 約**10%増**

令和6年度
ふるさと納税寄付者実績

約1千80万人

前年度比 約**8%増**



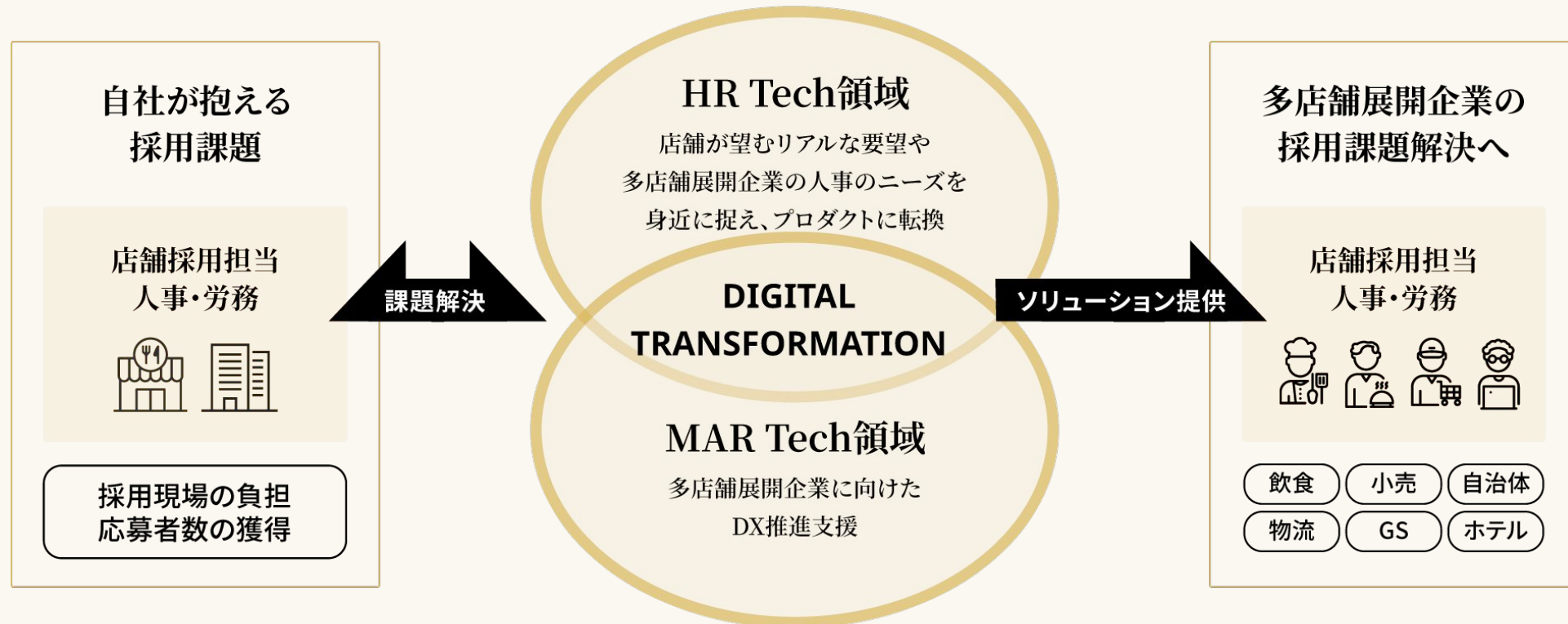
これまでに**外食のチェーン運営で得たノウハウ** が

「地場産業の発展」と「日本全体の活力向上」に寄与 できると考え、

「地方創生事業」として ふるさと納税にかかる支援に 取り組んでいます。

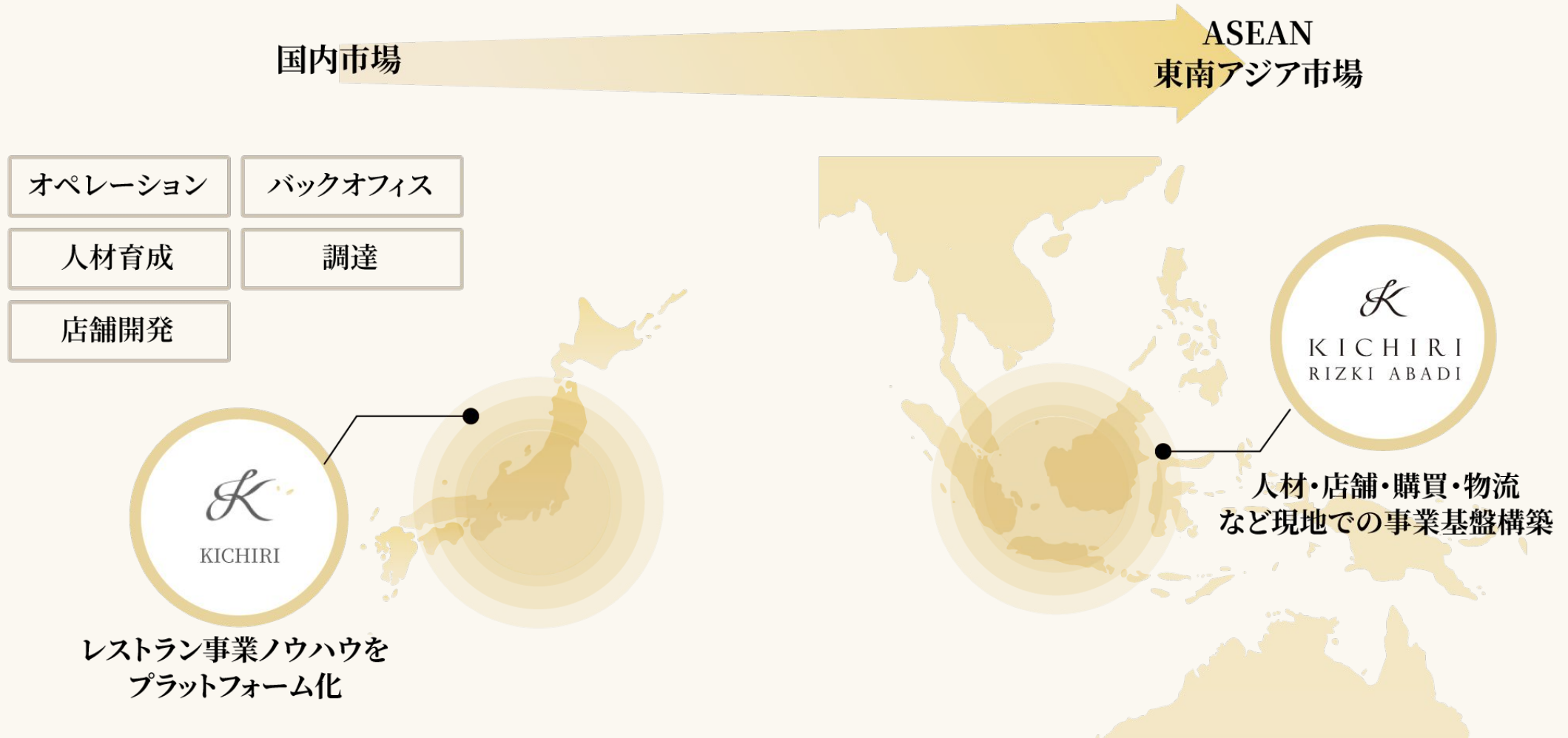
BPaaS事業を主軸に、採用面接の核心に挑む

採用課題の解決を目指したBPaaSプロダクトをはじめ、ITテクノロジーを活用したサービスは、多岐にわたる企業・業界の業務効率化と成長促進に寄与しています。



海外展開

2019年にインドネシアの首都ジャカルタにレストラン「いしがまやハンバーグ」と日本発のティーブランド「CHAVATY」を出店。
日本で培ったレストランビジネスのスペシャリストとして、経済発展の著しいインドネシアから事業をスタート。



4

2026年6月期 業績見通し

2026年6月期 通期業績見通し

単位:百万円

	2025年6月期 通期実績	2026年6月期 半期計画	2026年6月期 通期計画	増減
売上高	15,056	8,600	17,000	+12.9%
営業利益	577	500	750	+28.9%
経常利益	548	480	700	+26.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	308	270	350	+12.7%

株主還元

株主優待制度について

所有株式数	内容
100 株以上～500 株未満	年間2回、ご飲食代金1,500円分としてご利用頂ける金券を1枚ずつ贈呈(年間2枚贈呈)
500株以上～1,000株未満	年間2回、ご飲食代金1,500円分としてご利用頂ける金券を6枚ずつ贈呈(年間12枚贈呈)
1,000株以上	年間2回、ご飲食代金1,500円分としてご利用頂ける金券を13枚ずつ贈呈(年間26枚贈呈)

継続保有株主優遇制度

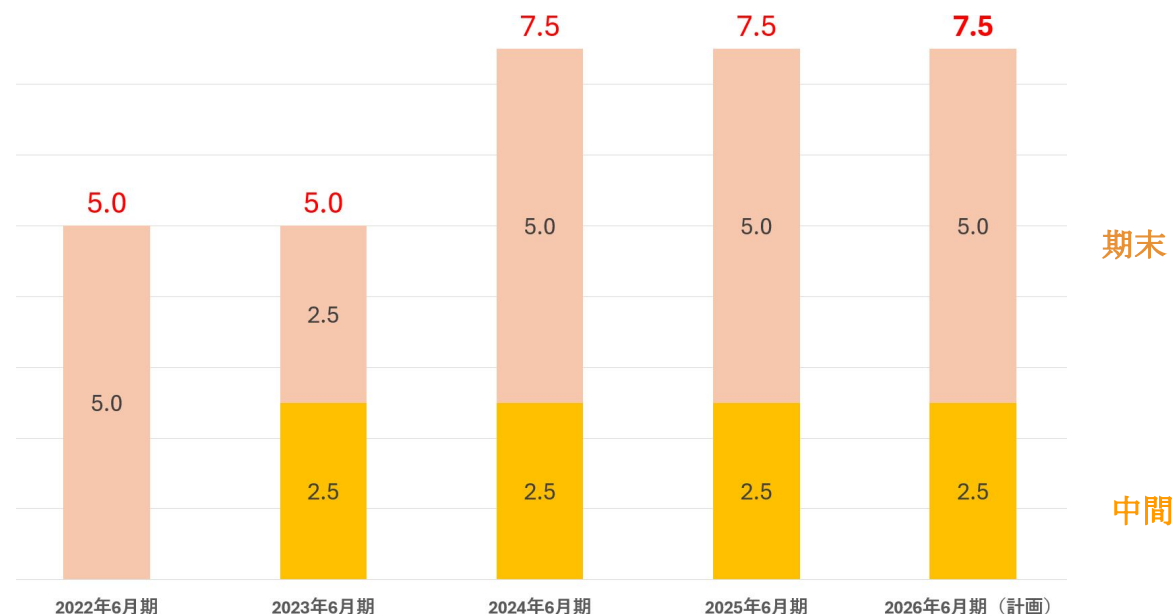
当社株式を1年以上継続して500株以上保有されている株主様を対象に、12月31日及び6月30日を基準日として、株主様ご優待券を追加贈呈いたします。

2025年6月期配当金

中間2.5円/期末5.0円の計7.5円を実施

2026年6月期配当金

中間2.5円/期末5.0円の計7.5円とし、前期の水準を維持



免責事項及び注意事項

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性、網羅性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

<お問い合わせ先>

株式会社きちりホールディングス 経営管理本部

TEL:06-6262-3456 MAIL:ir_frb@kichiri.co.jp